

花を食用にするキャベツの仲間 栄養たっぷりで美容と健康ぴったり！

品目名：ブロッコリー

○特 徴：

ブロッコリー栽培は、和歌山市東部の和佐地区を中心に、水田の裏作として栽培が行われています。複数の品種と作型を組み合わせ、冬から春にかけて出荷を行っています。



○食べ方：

緑色の花蕾と茎を食用にします。ビタミンB、ビタミンC、カロテンや鉄分を豊富に含みます。茹でて食べることが多いですが、シチューの具、炒め物、天ぷら等にも利用できます。

○来 歴：

野菜の中では比較的新しい品目です。昭和50年代以降に種苗会社を通じて急速に栽培面積が拡大しました。和歌山市のブロッコリーについては、平成24年度の作付面積は24haとなっています。県内では印南町（25ha）に続く2位の産地ですが、収穫量と出荷量は共に県内1位となっています。

○ 旬 ： 11月～5月

○産 地： 和歌山市

○生産量： 294t（H24年度）

○問い合わせ先： わかやま農業協同組合（代表 073-471-3731）

○出 荷 時 期： 11月～5月